大洪水:The great Flood

ノアの生涯の六百年目の第二の月の十七日、その日に、巨大な大いなる水の源が、ことごとく張り裂け、天の水門が開かれた。そして、大雨は、四十日四十夜、地の上に降った。水はみなぎり、地の上に大いに増し、箱舟は水面を漂った。水は、いよいよ地の上に増し加わり、天の下にあるどの高い山々も、すべておおわれた。 水は、その上さらに十五キュビト増し加わったので、山々はおおわれてしまった。こうして地の上を動いていたすべての肉なるものは、鳥も家畜も獣も地に群生するすべてのものも、またすべての人も死に絶えた。いのちの息を吹き込まれたもので、かわいた地の上にいたものはみな死んだ。こうして、主は地上のすべての生き物を、人をはじめ、動物、はうもの、空の鳥に至るまで消し去った。それらは、地から消し去られた。ただノアと、彼といっしょに箱舟にいたものたちだけが残った。水が引き、地が乾いた時、神はノアに箱舟から出るように告げられた。そして、ノアは主のために祭壇を築いて、全焼のささげものを献げた。主はその芳ばしいかおりをかいで言われた、「わたしは二度と人のゆえに地をのろわない。人が心に思い図ることは、幼い時から悪であるからだ。わたしは、再び、わたしがしたように、すべての生きたものを滅ぼすことはしない。」

コメント:「ノアの大洪水」が始まります。ノアが箱舟を作り始めてから100年後に洪水が起こります。そして、雨は四十日四十夜降り続けました。想像がつかないほどの洪水です。箱舟に入らなかったすべての生き物が息だえてしまいました。大変な出来事なのですが、ある人たちは、聖書は神話であり、空想話が書いてあるのであって、実際に起こったことではないと主張します。そう言うことは、神の存在を否定することになります。イエス・キリストは実際に存在した方です。彼は聖書に書かれていることは、実際に起こったこととして話されました。イエス・キリストは言われました。ヨハネ5章39節「あなたがたは、聖書の中に永遠のいのちがあると思って、聖書を調べています。その聖書は、わたしについて証ししているものです。」【You search the Scriptures, for in them you think you have eternal life; and these are they which testify of Me. 】聖書はイエス・キリストのことが書かれています。大洪水は、神の怒りがどんなに大きかったことかが示されています。しかし、神である主は、もう再び滅ぼすことはしないとも語られました。神は裁きの神か、あわれみの神か。怒りの神か、柔和の神か。遠い存在なのか、近い存在なのか。

しかし神はあわれみ深く、恵み深い方です。その苦しみに会わないように、救いの道を備えておられます。II コリント 6 章 2 節「神は言われます。「恵みの時に、わたしはあなたに答え、救いの日に、あなたを助ける。」見よ、今は恵みの時、今は救いの日です。」【For He says:"In an acceptable time I have heard you, And in the day of salvation I have helped you." Behold, now is the accepted time; behold, now is the day of salvation. 】今は福音の時代です。福音とは神が人に与えられた救いの道です。イエス・キリストを信じる信仰によって与えられる救いの道です。